

ビッグデータ時代に向けた医療データベース：

医療と生命科学データベースの連携

【 場 所 】 大阪大学中之島センター 703 教室（大阪市北区中之島 4-3-53）

【 日 程 】 2013 年 3 月 8 日（金）

【オーガナイザ】 中村 春木（阪大蛋白研）， 松村 泰志（阪大医）

【プログラム】

13:00-13:15 中村 春木（阪大蛋白研）

イントロダクション「ビッグデータ時代における生命科学データベース」

13:15-14:00 松村 泰志（阪大医・医療情報）

「診療情報のデータベース化の現状と未来に向けたデザイン」

14:00-14:45 吉田 輝彦（国立がん研究センター研究所）

「疾患オミックス DB とバイオバンクの展望と課題」

14:45-15:30 増井 徹（医薬基盤研）

「ヒトに由来する試料と情報の医学・生物学研究での利用枠組みについて」

15:30-15:45 休憩

15:45-16:30 松田 文彦（京大医・ゲノム医学センター）

「ヒト生命情報統合解析とその情報基盤」

16:30-17:15 木下 賢吾（東北大・情報科学）

「大規模ゲノム解析研究のための計算機インフラの構築」

17:15-18:00 小林 典弘（塩野義製薬（株）臨床開発部）

「製薬企業から見た医療データベースの可能性」

18:00- 懇親会

事前登録不要・聴講無料

連絡先 中村 春木
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 3-2
大阪大学 蛋白質研究所
Tel & Fax : 06-6879-4310
E-mail: harukin@protein.osaka-u.ac.jp